

## 日本センター極東3支部 共催セミナー

## 「ロシア極東の現地の状況（軍事侵攻から2年のいま）」

ANO 日本センター極東3支部（ウラジオストク、サハリン、ハバロフスク）では2024年2月9日（金）に「ロシア極東の現地の状況（軍事侵攻から2年のいま）」と題するセミナーをオンライン形式で開催致します。ロシアによるウクライナ侵攻の長期化と西側諸国による対ロシア経済制裁で、ロシアのアジアシフトが加速しており、2022年のアジアとの貿易高は初めてヨーロッパを上回り50%を突破しました。プーチン政権は、アジア太平洋地域との連帯強化を目指しており、アジアの玄関口に位置するロシア極東地域の発展を重視する姿勢を示しています。ロシア極東にはモスクワに次いで多くの日本企業が進出しており、極東港湾を通じて液化天然ガス（LNG）などのエネルギー資源を輸入するなど、日本にとっても極めて重要であり、今後のロシアとの関係を見定める上でも、極東地域の動向を把握しておくことが欠かせません。

そこで本セミナーでは、一般社団法人ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長の齋藤大輔氏を講師としてお迎えし、①制裁下でロシアの貿易はどのように変化したか、②外部環境の変化はロシア極東にどのような変化をもたらしたのか、③中国との関係の変化（中露貿易の爆発的増加、国境貿易の復活、中国にとってのロシア極東等）、④日本との関係の変化（エネルギー、中古車、水産を中心に）などについて解説して頂きます。また、極東3センター支部長が現地で見聞きしている経済事情をはじめとする様々な最新状況につき、ご報告致します。

皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ	「ロシア極東の現地の状況（軍事侵攻から2年のいま）」 齋藤 大輔 一般社団法人ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長
日時	2024年2月9日（金）日本時間 15:00～16:10、ロシア極東時間 16:00～17:10、 サハリン時間 17:00～18:10、モスクワ時間 9:00～10:10
実施形態	ZOOMによるオンライン形式
言語	日本語
定員	先着順で90名まで
参加費	無料
申込リンク	URL: <a href="https://forms.yandex.ru/u/6540a291068ff0ef5a2c0386/">https://forms.yandex.ru/u/6540a291068ff0ef5a2c0386/</a> 今回のセミナーのテーマにつき、事前に質問のある方は、申込フォームの「事前質問」欄にご記入下さい。当日のセミナーの質疑応答の時間に紹介させていただきます。 ロシア側プラットフォームから当日URL自動配信メール送信となるため、SPAMに入る場合があります。
申込締切	2024年2月5日（月）
お問合せ先	メール: <a href="mailto:j.arakawa@jc.org.ru">j.arakawa@jc.org.ru</a> 担当: 荒川

\* 本セミナーは、ロシアと取引されている日系企業、ロシア国内在留邦人を主な対象とした情報提供を目的としております。